
第 132 回関西スペイン語教授法ワークショップ(TADESKA) 開催の報告

CXXXII Reunión del Taller de Didáctica de Español de Kansai

日時:2019 年 11 月 2 日(土)10:30 - 13:00

場所:関西学院大学梅田キャンパス(ハブスクエア) 1002 教室

担当者:各務恭子

【教科書研究】

『動詞は教科書の中でどのように取り上げられているかを考えてみよう』

比較的よく使われる動詞<tener>は教科書のどのようなところで、どのように説明されているかを皆さま方とブレインストーミングなどを交えながら、考えてみたいと思います。

* Fecha y hora: sábado, 2 de noviembre de 2019, de 10:30 a 13:00

* Lugar: Universidad Kwansei Gakuin, Campus de Umeda "K.G. Hub Square", Aula 1002

* Encargada: Kyoko KAKUMU

* [Estudios sobre los manuales didácticos]

“Formas de presentar el verbo “tener” en los textos”

Investigaremos en qué parte y cómo se incluye el verbo “tener” en los textos, considerando las maneras posibles de presentarlo empleando una lluvia de ideas.

教科書の中で動詞<tener>がどのように取り上げられているかを考えるために、次のような流れでブレインストーミングも交え行なった。

- ① 出席者 7 名の方々に動詞<tener>の用法を思いつくままに、ポストイットに記入してもらい、ホワイトボードに貼る
- ② 全員でいくつかの用法別に分けてみる
- ③ 出席者をペアに分け、担当者も加わり 4 つのペアにし、次に現在、高校や大学で使用されている教科書や担当者が過去に使用した教科書を、各ペア 1,2 冊選び、ブレインストーミングで出された用法が載っているか否か、また教科書のこういった個所にあるか、明示的説明の初出は何ページかを調べてもらった。
- ④ 各ペア毎に記入した内容をプロジェクターに映し出し発表した。
- ⑤ 意見、感想を述べて終了した。

動詞<tener>の用法が書かれたポストイットは全部で 61 枚にもなった。用法別に分けると以下のように分類されたが明確に分けるのが難しいものもあった。

ポストイットに書かれたものを大まかな用法別にすると tengo 20años / tengo que limpiar la casa(義務) / tengo hermanos / tengo fiebre / tengo un examen / tengo prisa / tengo los ojos azules / tengo miedo / tengo un mensaje escrito en alemán / tengo dos móviles / este coche tiene dos puertas / tener en cuenta / tiene gracia / tiene razón

また動詞<tener>は日本語で言う<持っている>という意味が本来あるが、それも今現在手に持っている状態、所有している状態、抽象的な状態があるのではという意見が出た。

次に各ペアがブレインストーミングで出た用法があるか調べ発表した。教科書は「¡Nos gusta!」「¡Muy bien!」「¡Contigo!」「スペイン語の世界へようこそ！」などを使用した。

教科書名	総ページ数	(何課まで)	初出ページ	何課
「¡Nos gusta!」	125 ページ	第 12 課	44 ページ	第 5 課
「¡Muy bien!」	85 ページ	第 12 課	33 ページ	第 5 課
「¡Contigo!」	77 ページ	第 44 課	18 ページ	第 5 課
「スペイン語の世界へようこそ!」	92 ページ	第 10 課	57 ページ	第 10 課

年齢や兄弟の有無、体調や感情を表す用法、義務の用法等はどの教科書も載っていた。

例えば抽象的な所有の用法では ¿Tienes preguntas?は「¡Nos gusta!」に、¿Tienes alguna pregunta?は「¡Contigo!」に、Tengo una pregunta.は「スペイン語の世界へようこそ!」に各例文が挙げられ載っていた。

動詞<tener> はスペイン語学習者はおそらく1年目に習う動詞で、実際の会話でも使用頻度が高い動詞だと思われる。今回の検証で担当者をはじめ、出席者は思った以上に動詞<tener>の用法が多岐にわたっているのを実感した。

また同じ用法であっても各教科書、様々に工夫を凝らした例文が載せられていることも確認できたように思う。